

基盤的研究・人材育成拠点整備事業 各拠点の役割、拠点間連携の仕組み及びコミュニティ形成にあたっての 基本的な考え方

平成 24 年 2 月 6 日
科学技術イノベーション政策のための科学推進委員会

今般、基盤的研究・人材育成拠点整備事業における公募の審査を経て、拠点が決定された。

推進委員会としては、今後、拠点間の連携によるネットワークを構築することにより、各拠点の役割や拠点間連携の仕組みを明らかにするとともに、科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」（以下、「政策のための科学」とする。）のためのコミュニティ形成を図っていくことが重要であると考えており、これらを具体化するにあたり、念頭におくべき基本的な考え方を以下の通り示す。

1. 「政策のための科学」の目指すべき姿

「政策のための科学」推進事業では、事業全体に共通する目指すべき姿として、科学技術イノベーションの推進に際し、その政策立案、実施、評価の科学的基盤を構築し、社会が直面している課題の解決を民主的、かつ効果的に行う仕組みの実現を目指している。基盤的研究・人材育成拠点整備事業の中核的な担い手となる各拠点においては、次の諸点を十分に考慮に入れながら、各々の活動や取組の充実を図る必要がある。

- 経済・社会を取り巻く状況や構造が大きく変化しており、これに適切に対応するために科学技術イノベーションへの期待が高まっていることを踏まえ、現実社会における観察を通じて、社会が直面している問題を抽出するとともに、必要な客観的根拠（データや情報などのエビデンス）の多面的な把握に努めること。
- 上記により抽出された問題に対して、科学が解決すべき課題であるのか、技術が解決すべき課題であるのか、あるいは社会システムのイノベーションによって解決すべき課題であるのかを同定すること。
- エビデンスを構造化・体系化するとともに、同定された課題を解決する処方箋として、評価を付加した上で選択可能でかつ分かりやすい形で「科学技術イノベーション政策」オプションを提示すること。
- 「科学技術イノベーション政策」の実施や社会実装にあたっては、研究者や政策決定者はもとより、国民やメディアを含めたステークホルダーの合意形成を進めるとともに、科学者、技術者、政策決定者等の行動倫理や規範を確立すること。

- 事業の推進を通じて得られた成果については、社会の共有財産として蓄積するとともに、国民が政策形成へ参加するための基盤として十分に活用されるよう、積極的な情報提供に努めること。
- 「政策のための科学」は、広範な学問領域にまたがり、かつそれが複雑に絡み合っているため、多様な学問領域間のコミュニケーションを通じて課題を共有化し、協働して課題解決に取り組むとともに、併せて、「政策のための科学」のコミュニティ形成の構築にも努めること。
- 「政策のための科学」の深化と、客観的根拠に基づく政策形成の実現に向けた政策形成プロセスの進化が重要であり、これらを車の両輪として推進すること。

2. 基盤的研究・人材育成拠点に求められる役割

基盤的研究・人材育成拠点の整備にあたり、これに参画する全ての拠点は、①「政策のための科学」の深化、②「政策のための科学」により産出される成果の共有、③「政策のための科学」のコミュニティ形成、④拠点における独立した人材育成プログラムの実施、を一体的に進める必要があり、総合拠点及び領域開拓拠点に求められる各々の役割として整理すると、以下に示すとおり。

<総合拠点>

総合拠点は、基盤的研究・人材育成拠点整備事業全体を主導する役割を担うとともに、領域開拓拠点を牽引しつつ、とりまとめ機関として総合調整を行う。

- 「政策のための科学」を深化させるとともに、それを支える人材を育成
- 「政策のための科学」のための政策形成を担う人材を育成
- 「政策のための科学」のコミュニティ形成を牽引
- 各拠点より産出される成果を集約するとともに発出
- 拠点間の連携を牽引
- 海外関係機関との連携を牽引
- 育成する人材のキャリアパスの構築

<領域開拓拠点>

- 強みを持つ専門領域の専門性や独自性を活かし、領域開拓拠点間の補完性も考慮しつつ、「政策のための科学」を深化させるとともに、それを支える人材を育成
- 専門領域に軸をおいた独自性のある取組を発展させ、学問分野間、科学と科学技術イノベーション政策、あるいは科学と社会をつなぐ人材を育成
- 産出される成果を発出
- 「政策のための科学」のコミュニティ形成へ貢献
- 拠点間の連携や海外関係機関との連携を推進
- 育成する人材のキャリアパスの構築

3. 「政策のための科学」のコミュニティ形成等

1. に示すとおり、「政策のための科学」は広範な学問領域にまたがり、かつそれが複雑に絡み合っており、「政策のための科学」の深化などの取組に関し、基盤的研究・人材育成拠点における拠点が中心的な役割を果たすことはもとより、「政策のための科学」に関心を有する大学や関係機関から幅広い参加・協力を得て取り組んでいくことが必要不可欠である。

このため、今後、拠点が拠点間の連携やネットワーク構築を検討する作業に併せて、関心を有する大学や関係機関と協働で取り組むべきアジェンダやそれらの機関の参画や協力を促す仕組みについても、拠点の意向を踏まえつつ推進委員会において検討を進める必要がある。